

〈同時資料提供〉

◎北摂記者クラブ

◎大阪建設記者クラブ

◎関西レジャー記者クラブ

阪急不動産株式会社
特別・特定医療法人 愛仁会
学校法人 関西大学
株式会社 西武百貨店

総開発面積約9.3haの駅前複合開発プロジェクト 「JR高槻駅北東地区開発事業」いよいよ始動！

阪急不動産株式会社、特別・特定医療法人 愛仁会、学校法人 関西大学、株式会社 西武百貨店の4社は、JR高槻駅の北東地区で“高槻の新たな顔”にふさわしい“ときめきのまち”づくりを目指し、総約9.3haという壮大な開発事業に取り組んでおります。

本事業の計画地は旧ユアサ高槻工場跡地とその周辺エリア及び西武百貨店等の商業地域で、JR高槻駅に近接する利便性に優れた好立地です。本計画地は都市再生特別措置法に基づく第4次都市再生緊急整備地域に指定された地域内にあることから、都市インフラや利便機能を再構築し、さらには緑の拡充や防災性、教育環境の充実を図り、多彩な都市機能を集約した付加価値の高い都市環境づくりが求められています。

計画地は3つのエリアで構成され、商業施設、業務施設、集合住宅、福祉施設、そして小学校～大学までの教育施設が計画されており、今秋10月には関西大学の高槻新キャンパスおよび区画整理工事に着手。平成24年12月の全街区完成を目指し、今後順次、各施設棟の建設が始まります。

私どもは本事業を、新たな高槻のランドマークゾーンを構築するシンボルプロジェクトとして位置付け、恵まれた立地環境と複合的な開発のメリットを活かした事業を計画。今に息づく高槻の歴史と文化を、よりよい形で次代へ継承し、新しい都市魅力を形成する駅前ゾーンの創出を目指しております。

本件に関するお問合せ先

- ◎ 名 称 / JR高槻駅北東地区開発事業 まちづくり協議会
- ◎ 住 所 / 大阪府高槻市天神町1-6-24
- ◎ 連 絡 先 / 電話:072-683-7785 FAX:072-683-7786
- ◎ HPアドレス / <http://www.takatsuki-ekimae.com/>

みらい高槻

検索

■事業概要

◎名称／JR高槻駅北東地区開発事業

◎所在地／高槻市白梅町、古曽部町2丁目

◎開発面積／約9.3ha

◎事業者／阪急不動産株式会社

特別・特定医療法人 愛仁会

学校法人 関西大学

株式会社 西武百貨店

◎全街区完成予定／平成24年12月



JR高槻駅北東地区開発イメージイラスト（南側より）

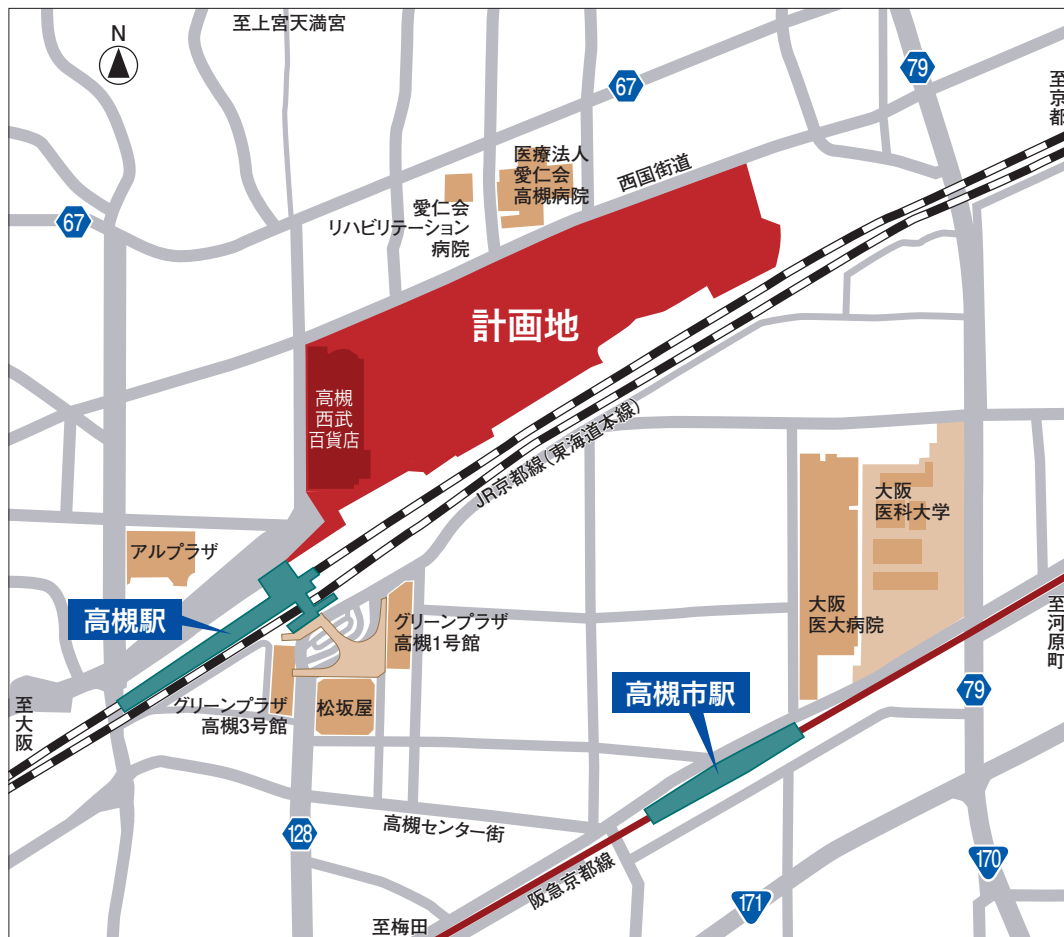


JR高槻駅北東地区開発イメージイラスト（北側より）

JR高槻駅北東地区開発イメージイラスト／施工上の都合、行政諸官庁の指導等により、外観・形状・仕様・外構・植栽・色彩等を変更する場合があります。予めご了承ください。

■JR高槻駅の駅前に残された得がたい地。

計画地は、大阪と京都の中間地点に当たるJR高槻駅の北側玄関前に面する稀少の地で、高槻市の顔となるゾーンです。古来、京・大坂を結ぶ交通の要衝にあり、現在も交通アクセス上の利便性が高く、大阪周辺でも得がたい場所といえる立地です。



■由緒ある西国街道沿いに立地。

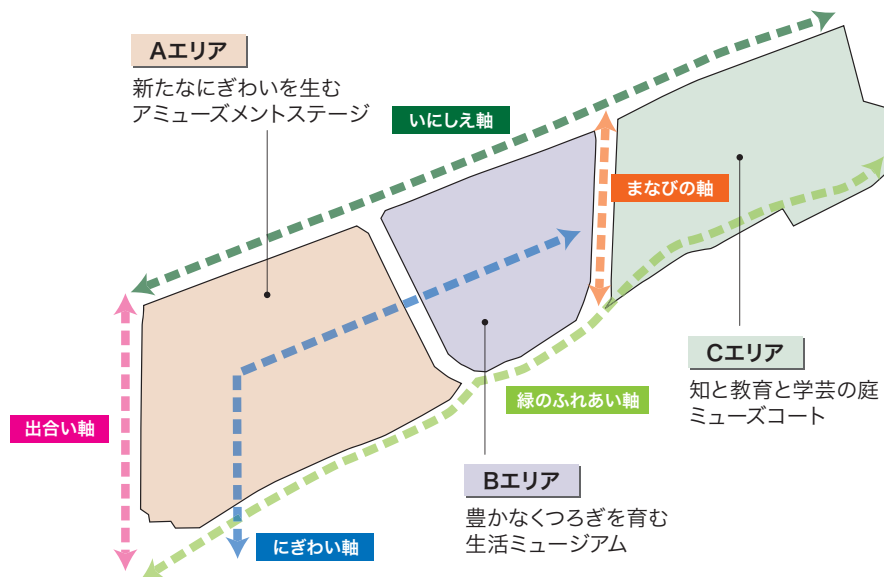
かつての高槻は、北摂の山並みと淀川に挟まれた城下町で、計画地の北側を通る旧西国街道は京の伏見から西宮を結び、江戸時代には大名の参勤交代や寺社詣に出かける庶民にも利用され、大いに賑わいました。計画地の西側には芥川宿があつて、今も街並みに往時の面影が残っています。計画地に近接した古曽部で生産された焼物「古曽部焼」や、太宰府に次いで建てられた由緒ある「上宮天満宮」など、周辺には歴史・文化遺産も豊富です。

■計画地は高槻の発展を育んだ愛着の地。

現在、世界を舞台に活躍している株式会社ジーエス・ユアサコーポレーションの母体となった湯浅電池が、この地に本社工場を建設したのは大正7年(1918年)。計画地はその跡地で、高槻の発展を築いてきた愛着の地とも言える土地柄を有しています。

■“高槻の新たな顔”にふさわしい都市環境づくり。

まちづくりの基本方針は、JR高槻駅の駅前にふさわしい、行ってみたい、住んでみたい、住みつづけたい都市環境を創出すること。そのために、文教・商業・業務・住宅・交流などの複合機能をもたせた3つのエリアで街を構成し、これに5つの景観軸を組み合わせ、“高槻の新しい顔”となるまちづくりを目指しています。



出合い軸 歴史を受け継ぎ、新しい生活文化を育む ミュージアムゾーンへのフロントフェイス

高槻の玄関口の一つとして、人々が出合い、人と歴史と自然が出合う街に。高槻駅前通りとして、風格と趣きある景観を形成します。

にぎわい軸 都市文化の楽しみとにぎわいを発信するスタイリッシュフェイス 安全で快適なデッキ階、商業施設や広場を効果的に設置し、賑わいと交流の場を 創出し、安心して回遊できる歩行者空間します。

緑のふれあい軸 緑と水、季節の調べに憩うネイチャーフェイス 豊かな緑、賑わい、暮らし、学びがふれあう、明るく季節感豊かな景観を形成しま す。安全で快適な道路・歩行者空間を創出します。

いにしえ軸 いにしへの風趣と価値を再構築するヒューマンフェイス 緑豊かな、やすらぎといにしえ薫る趣のある景観の形成し、西国街道のいにしへの 薫りと現代とが調和する景観を形成します。

まなびの軸 豊かなまなびの文化とふれあうナレッジフェイス 市民や学生が、知的な交流を育む安全で快適な道路・歩行者空間を創出します。

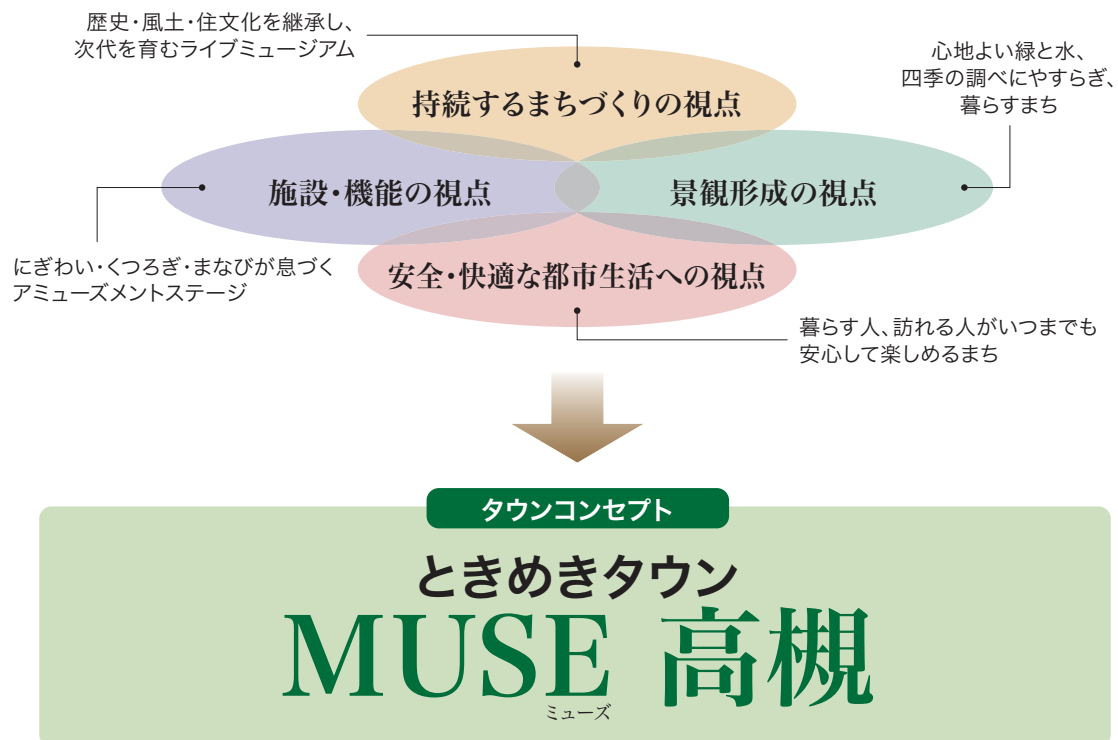
■高槻の歴史・文化、そして多彩な機能が集まる“生活ミュージアム”を目指して。

当地区は、高槻の歴史・文化を受け継ぎ、商業や住機能、学芸を含めた多様な生活文化が育まれる次代の“museum”のようなまちづくりが大きな特色となっています。

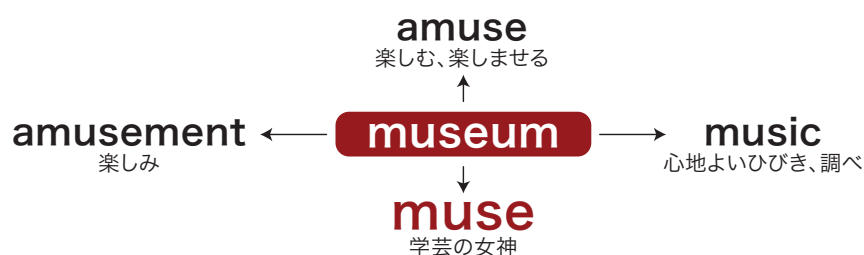
そこで、“museum”の語源となった“muse(学芸の女神)”を
タウンコンセプトのキーワードとして設定しました。

このまちは、地区の歴史や住文化を語り、学びの機能も有した“生活ミュージアム”。
また、駅前にふさわしい多彩な都市魅力を発信し、人々が安心して楽しめる“アミューズメントステージ”。

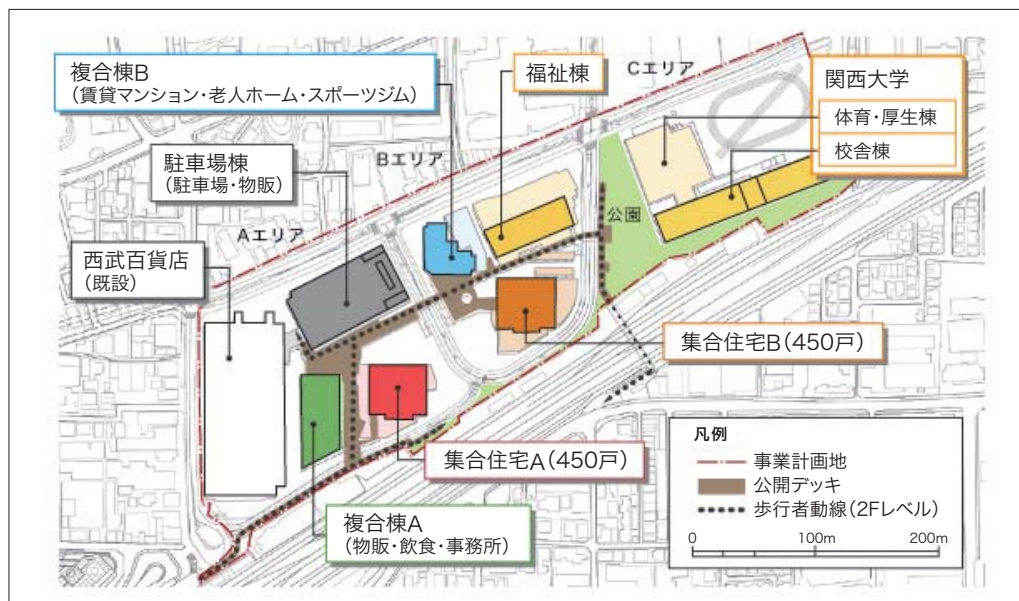
そして、緑や水、培われた風土のやさしい“調べ”をきく、美しい生活景観が生まれるまち。
そんな思想を込めた時代を超えて息づくまち、それが「ときめきタウン — MUSE 高槻」です。



歴史・文化、そして多彩な機能が集まる生活ミュージアム



■施設配置図



■施設計画の概要

エリア	施設名称	施設内容	
A エリア	西武百貨店(既設)	商業	総合小売店舗・専門店
	駐車場棟	駐車場	自走式立体駐車場
		商業	物販
	複合棟A	業務	事務所
		商業	物販・飲食
		駐車場	駐車場・駐輪場
	集合住宅A	分譲	居住施設:450戸
		商業	物販
駐車場		駐車場・駐輪場	
B エリア	集合住宅B	分譲	居住施設:450戸
		駐車場	駐車場・駐輪場
	複合棟B	賃貸	居住施設:132戸
		スポーツジム	スポーツジム
		老人福祉	老人ホーム
		駐車場	駐車場・駐輪場
	福祉棟	福祉施設	在宅サービスセンター・リハビリテーション病院施設
		駐車場	駐車場・駐輪場
C エリア	関西大学	校舎棟	小学校・中学校・高等学校・大学・大学院・生涯学習・図書館・コンベンションホール
		体育・厚生棟	体育館・レストラン・プール
		駐車場	駐車場・駐輪場
公園緑地		広場・緩衝緑地・休息スペース	

※本概要は計画段階のものです

■緑豊かな都市環境の整備をはじめ、安全で潤いのあるまちづくりに尽力

周辺環境への配慮事項として、主に下記の3点に力を注ぎ、安心・安全で潤いのある、高槻の顔にふさわしい街並みを形成します。

①緑化推進・公園の整備—緑豊かな潤いのある都市環境

憩い・やすらぎ空間を創出するとともに、防災機能の強化に努めます。



全体イメージ



公園・学びの軸イメージ

②いにしえ軸の整備—高槻の顔となる特徴のある街並みづくり

既存の西国街道の拡幅、建築物の壁面後退により、歩行者が安心・安全に通行できる空間を創造。植栽を配し、潤いあふれる環境をつくります。



西国街道の現況



完成予想イメージ

③デッキの整備—安心・安全な歩行空間に

市との共同事業により、駅と各施設、弁天踏切をデッキで結び、歩車分離、バリアフリーを実現。車と人が安心して通行できる動線を生み出します(弁天踏切橋梁化は市の事業)。



弁天踏切の現況



完成予想イメージ

■既存の緑地と連携する“緑の骨格”を軸に、調和のとれた緑地を計画

公園の設置、緑化計画にあたっては、「高槻市開発事業の手続き等に関する条例」及び「高槻市民間施設緑化指針」の基準に十分に配慮しながら進めています。

上宮天満宮の樹林とそれに続く山林は、ポテンシャルの高い緑地として注目されます。それらの緑地と連携する“緑の骨格”として、南北方向の「出会い軸」、東西方向の「いにしえ軸」、さらに、「緑のふれあい軸」を配置。この3つの軸の連続性と調和に配慮した、豊かな緑地計画としています。